

市民活動推進事業 補助金実績報告会

地域連携課
☎229-3110 ☎229-3366

令和7年度に市民活動推進事業補助金を受けた市民活動団体による実績報告会を開催します。市民活動に興味があり、傍聴を希望する人は、お申し込みください。

時 5月19日(火)18時~18時45分

所 中央保健センター待合ホール

申 電話で地域連携課へ

締 5月18日(月)

生活福祉・自立応援 包括支援窓口のご案内

介護課
☎229-3541 ☎229-2550

失業や病気などにより生活が困窮している人や、家族のひきこもりで困っている人はご相談ください。解決に向けて、一緒に考え取り組んでいきます。秘密・個人情報厳守します。

こんな悩みや困り事を抱えていますか？

- 仕事がなかなか見つからない
- 仕事を辞めて家賃が支払えない
- 家族のひきこもり、未就労
- 借金が多く生活が苦しい など

上級救命講習

消防救急課
☎254-1600 ☎254-1607

いざというときに備えて、応急手当を学びませんか。

時 6月14日(日)9時~18時

所 北消防署

内 人工呼吸、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、AEDの使い方、止血法、傷病者管理法、副子固定法など

定 先着20人

申 5月11日(月)~22日(金)に電話で消防救急課へ

歴史散歩

233

唐人踊の「大幟」が

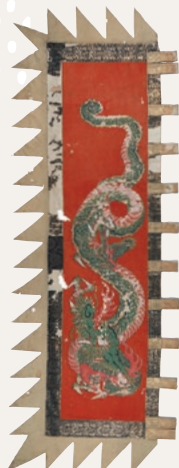
新たに県指定文化財に



唐人踊は、津を代表する伝統芸能の一つです。その歴史は古く、江戸時代に行われた津八幡宮の祭礼の際に、朝鮮通信使の行列を模して分節町が披露したものが始まりであると考えられています。衣装や小道具、楽器類は全て戦災で失われましたが、行列の最後を飾る大幟は別の場所に保存されていたため、焼失を免れて現存しています。

平成3年に唐人踊が県指定無形民俗文化財に指定された際、この大幟も付属するものとして指定文化財となりましたが、その歴史的な価値が改めて評価され、今年2月24日に県指定有形民俗文化財として単独で指定されました。

この大幟は全長3mを超える大型のもの



唐人踊 大幟(降龍図)

ので、明治時代まで実際に使用されてきました。江戸時代後期に制作されたと考えられています。龍の図の部分は、さらに古い時期のものを切り抜いて使われている可能性があります。

現在の唐人踊では、この大幟を模して作られたものが使用されており、大幟は一般に公開されていませんが、三重県総合博物館で開催されている企画展で、実物の写真が展示されています。市内の他の伝統芸能に関係する資料も展示されていますので、この機会にぜひ会場をご覧ください。

三重県総合博物館企画展

「まつりを旅する」

公開日 6月21日(日)まで ※月曜

日(祝日の場合は翌平日)を除く

費用 一般800円、学生480円(高校生以下は無料)

生涯学習課

☎229-32251

☎229-32257